協力／オフィス・ユリカ・キングレコード・テレビ東京・ミュージアム

Kyoto Hollywood News
京都ハリウッド通信

市川染五郎が最年少主演！
テレビ東京新春ワイド時代劇
「竜馬が行く」

左から若村麻由美（お登勢）、室井滋（乙女）、市川染五郎（竜馬）、内山理名（おりょう）、井川遥（お田鶴）。「竜馬がいく」は平成16年1月2日午後2時よりテレビ東京系にて放映。

恒例のテレビ東京10時間時代劇、平成16年の新春を飾るのは司馬遼太郎原作『竜馬が行く』に決定。坂本竜馬を演じるのは市川染五郎。新春長時間時代劇の歴史で、市川染五郎は史上最年少で主役を演じる重責を担った。維新の主役となり、薩長連合を成し遂げ、大政奉還によって誰も血を流さない革命を夢見た竜馬の生き方を、激動の時代に若い命を燃やした志士たちの群像と、竜馬を愛した女たちの姿を交えて描く。配役は竜馬の妻・おりょうに内山理名、竜馬の初恋の女性・お田鶴に井川遥、竜馬の父親・八平に橋爪功、姉・乙女に室井滋、寺田屋の女将に若村麻由美、勝海舟に柄本明、他にモーニグ娘。藤本美貴らに加え、テレビ初となる歌舞伎の名門・高麗屋の一家が総出演。竜馬のよき理解者・松平春嶽に松本幸四郎、武市半平太の妻に松本紀保、長崎きっての女貿易商・大浦お慶に松たか子という豪華さだ。

記者会見で市川染五郎は「お話しをいただいた時は正直悩みました。10年程前に初めて時代劇出演の折り、満足した演技が出来ず、自信が持てるようになってからやりたいと思っていたのですが、今がやる時なのかなと感じて決断しました。竜馬の言葉に、生きなきゃいけない、死んではいけないという言葉が強く心に残っています。正直に純粋に生き抜き、人を愛した竜馬の熱い思いと、僕自身の竜馬に対する熱い思いを出せたらと思います」と語り、柱浜や京都を散策し、イメージ作りに励んだそうだ。

妖怪・拳法・流血！
「魔界少女拳・来夢（ライム）」撮影終了！

撮影終了後の記念撮影。左より中西絵里奈（銀子）、虎南有美（香蘭）、小生、才谷ゆきこ（来夢）

小生原作脚本監督の最新作「魔界少女拳・来夢（ライム）」が去る9月14日、無事撮影を終了。9月末には完成し、公開を待つばかりとなっている。「来夢」は全10話からなる連続ドラマで、主演は小生の前作「新怪談残虐非道・女刑事と裸体解剖鬼」でも活躍した才谷ゆきこ。共演は虎南有美、中西絵里奈。老師の元で仙術を学ぶ来夢（才谷ゆきこ）は10匹の妖怪を倒す旅に出る。だが、妹弟子の香蘭（虎南有美）は来夢を憎んでおり、先回りして妖怪と結託。来夢を亡きものにしようと画策する。一方、来夢は母の仇を追うキツネの少女・銀子（中西絵里奈）を助け、旅を共にするという内容。とにかく妖怪の手口が毎回残酷なのでご期待あれ。

今月の言葉

「魔界少女拳」全10話を企画から仕上げまでわずか2カ月という短期間で成し遂げたのは、正直よくやったなあというのが実感。オールロケなので雨が降ったら撮影中止だが予備日がなく、どうなるものやらと気を揉んだが、奇跡的に撮影期間中は雨から逃げ切れるという幸運に恵まれた。連日厳しい残暑の中で激しい殺陣をこなした出演者のみなさんには本当に感謝。小生も子供の頃以来ほぼ一週間ぶりに日焼け。どこにも遊びに行ってないのに。

２００３年11月１日　山田誠二

責任編集人
山田誠二
1963年生まれ。京都を拠点に、映画のプロデュース、脚本、評論の他、コミック原作など多方面で活躍の作家。映画関連著作多数執筆。

「狼無頼控」はキングレコードより来年1月より順次発売。VOL.1は2話収録で2980円（税抜）。以降は4話収録で4980円（税抜）

©大映テレビ

地獄で恨め！
殺生街道を突っ走る凄い奴ら
「狼無頼控」

往年の名作ドラマのDVD化ブームで次々と名作が復活する昨今、ついに「狼無頼控」が全話DVD化という信じられない快挙が成し遂げられた。「狼無頼控」は大目付・跡部和泉守（山村聡）の依頼を受けて6人の無頼たちが困難な状況で使命を成し遂げ、悪を討つまでを描く痛快時代劇の決定版。無頼のメンバーは剣と馬術の達人・剣菜之介（村野竹範）、医者で少林寺拳法の達人・玄庵（長門勇）、元花火師のスリ・仙三（なべおさみ）、元曲芸師で花札を飛ばして喉を切り裂く菊次（田村亮）、拳銃を得意とするくノ一・南美（渥美マリ）、殺人剣の使い手の浪人・九鬼大紋（佐藤充）ら。また7話より組立式の大砲を使う炎竜軒（丹波哲郎）がセミ・レギュラーとして加盟する。音楽は旧ルパン三世の山下毅雄大先生で、クールなサウンドは必聴！

若興様メロメロ
特撮イケメン大挙出陣！
「影の軍団・第三章～地雷火～」

千葉ちゃん率いる特撮イケメン忍者集団。金子昇、市瀬秀和、高野八誠。ミュージアムよりビデオ・DVDレンタル中

1980年から85年にかけてシリーズ4弾まで放映された大人気テレビシリーズ「影の軍団」が大反響の中、今年3月に「新・影の軍団」として見事復活。新旧取り混ぜた豪華キャストで「影」ファンはもとより当時を知らない新しい世代にまで反響が及んだ。その第3作が去る9月に公開、ミュージアムよりビデオ・DVDがリリース及びレンタルされる。出演は千葉真一、松方弘樹、高野八誠、山口祥行、舘木謙輔、金子昇、小野寺弓ら前回活躍のメンバーに加え、「ウルトラマンコスモス」の市瀬秀和、鈴木麟兼、「仮面ライダー555」の唐橋充、「未来戦隊タイムレンジャー」の倉貫匡弘など、今大注目の若手俳優陣が勢揃い。また野村将希、藤野洋、内藤武敏、神山繁ら時代劇には欠かせない名優陣も加わり、前回以上に強力なオールスターキャストとなっている。

トピックス

お宝発掘
「おしどり右京捕物車」

タイトルを見て、なんとなくホッポとした印象を抱いた方は、そのハードな内容に最初の印象はホッ嘆息になる事請け合いの仕掛カルト時代劇の傑作がついにDVD化、来年3月から12月よりキングレコードよりリリースされる。凄腐の与力・神谷右京（中村敦夫）は高麗一味の罠により千手弟子となり、妊娠中だった妻・花ち謀われ、流産してしまう。回心の篤を失いながらもお芋は起き決意、奉行所から難事件を作り出で調べ負い、花が仲の神中に乗って悪と対決するという凄い内容。プロデュースは殺シリーズを生んだ山内久司（朝日放送プロデューサー）。時代の地上波では到底放送不可能な傑作を原井こ聞いただきたい。

高林陽一監督最新作
「憂なくして」

（「週刊東京紙」「元ヤンハイム」映画専門ランプリ」や「金国ジ「沈黙の中」、本陣殺人事件」などで高名な、京都在住の高林陽一監督が5年ぶりの新作「憂なくして」を完成させた。高林監督は15年前の「蒲公英」、ほうこう」を最後に、京都市内の実家の準備をしていたが、6年前に妻をくしてし、昨年には弟を亡くして、「死を真剣に考え始めた矢先、20年来の友人で京都の劇団「二人だけの劇場」セゾンズ」を主宰する渡辺久子から、「関西で最後の演劇人を映画で残せないか」と相談され、本作へと結び付いた。死に直面した様々な人々の苦悩を映像で詩的に綴っていく、官能的なミステリー。方言三と豪華陣が出演。11月15日より12月5日まで大阪梅田九条のシネ・ヌーヴォでロードショー。